NEWS RELEASE



2023年4月21日

各 位

ENEOS株式会社

省エネルギー型バイオマス潤滑油・グリースの販売開始について ~カーボンニュートラル社会の実現に貢献する新商品群「ENEOS GXシリーズ」~

当社(社長:齊藤 猛)は、植物由来の原料を使用したカーボンニュートラル社会の実現に貢献する潤滑油・グリース商品を「ENEOS GXシリーズ」*1として新たにシリーズ化し、5月より省エネルギー型バイオマス油圧作動油*2「GX ハイランド SE32」と省エネルギー型バイオマスグリース「GX グリース MP2」の販売を開始しますので、お知らせいたします。

当社はこれまでに、サトウキビや大豆を原料とする植物由来のベースオイル*3を使用した潤滑油・グリースの開発に成功*4していました。今般、原料調達や製造に関する検討が完了したことから、商品の販売を開始するものです。

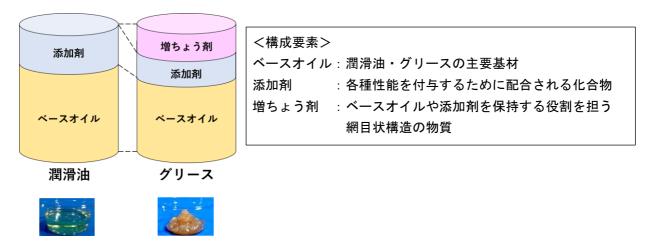
今回新たに販売を開始する商品は、炭素と水素のみで構成される植物由来のベースオイルを 100%使用**4しており、商品ライフサイクルにおける原料調達から製品出荷までのCO2排出量を従来の一般的な潤滑油対比で約87%*5、グリース対比で約58%*5削減しています。また、本商品は省エネルギー性能を有しているため、お客様にご使用いただくことで、社会のCO2排出量削減に貢献します。

今後は市場のニーズに応じて、自動車用潤滑油や工業用潤滑油、グリースなど、ENEOS GXシリーズのラインアップを拡充し、カーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

以 上

- ※1 GXはGreen Transformationの略。植物由来(Green)の基材を使用した潤滑油・グリースを通してカーボンニュートラル社会への転換(Transformation)を図る意味合いを込めている。
- ※2 油圧作動油とは、油圧装置において使用される動力伝達媒体のこと。建設機械や幅広い産業機械に使用 される。

※3 潤滑油・グリースの構成要素 (概略図)

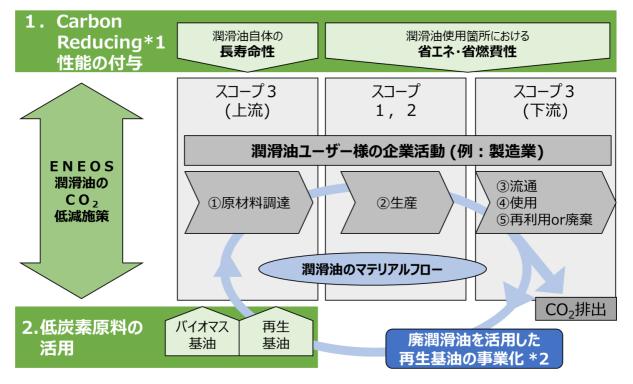


※4 2022年4月7日公表

「カーボンニュートラル実現に貢献する潤滑油・グリースの開発について」

※5 潤滑油・グリースの排出原単位が示された公的データベースを元に、原材料を原油由来ベースオイルから植物由来ベースオイルへ置換したことによるCO2削減効果を当社独自に算定した値

<参考> ENEOS潤滑油のカーボンニュートラルへのアプローチ (概念図)



- * 1 Carbon reducing 性能とは、潤滑油自体の長寿命性や潤滑油を使用することによる省エネルギー・ 省燃費性能のこと
- *2 2022年8月5日公表

「<u>廃潤滑油を活用した潤滑油ベースオイルの再生プロセス構築について</u>」

ENEOS株式会社